

会議ダイジェスト

評議員会

・評議員会（書面審議）

開催日：7月20日

理事辞任にともない、新理事候補として推薦されたので、審議願うもの。

辞任理事：倉重 輝明

新理事候補：萩原 康彦

評議員会 定数 284名

有効投票数 259名（全員賛成票）

定款 第40条により過半数以上の賛同があり、今回の評議員会にて新理事 萩原 康彦（住友金属工業(株) 取締役支配人）は当選決定した。

理事会

・平成4年度第5回理事会

開催日：7月24日

出席者：三好会長，ほか30名。

1. 平成4年度第1回評議員会開催報告

辞任理事 倉重 輝明

新任理事 萩原 康彦

分掌 企画委員会（兼）編集委員会

2. 秋季講演大会 役員業務分担

3. 依，澤村，浅田，三島，林，山岡，里見各賞の受賞者決定

境界領域委員会

・第2回境界領域委員会

開催日：7月20日

出席者：岸委員長，ほか7名。

1. 名分科会の活動進捗状況報告と討議
2. 第124回（平成4年秋季）講演大会での討論企画「高速成膜・高速表面改質技術の進歩と応用」一進捗状況
3. 新分科会（粉末焼結分科会，複合材料分科会，金属間化合物分科会など）の設立の検討

・第1回自動車用材料分科会

開催日：7月28日

出席者：武智主査，ほか5名。

1. 自動車用材料分科会設立主旨
2. これまでの経緯（自動車技術会への協力申込）
3. 分科会の活動方針，調査研究テーマに関する討議
4. 分科会の委員構成に関する討議

編集委員会

・第4回講演大会分科会

開催日：7月15日

開催地：湯河原厚生年金会館

出席者：梶岡主査，ほか54名。

1. 第124回（平成4年秋季）講演大会の原稿査読およびプログラム編成を行った。一般講演824件，討論会7テーマ84件が3日間21会場に配された。
2. 第124回講演大会会場においてアンケートを実施することになり，内容が検討された。
3. 平成5年度より講演論文集「材料とプロセス」がA4版になるのに併せ，表紙デザインも改めることになり，公募作品の投票を行った。

研究委員会

・第2回研究委員会

開催日：7月27日

出席者：山口委員長，ほか17名。

1. 研究委員の構成について
2. 金属関係学協会連絡委員会報告
3. 海洋材料小委員会報告
4. 研究環境実態調査小委員会報告
5. 各研究会運営委員会報告
 - (1) 特定基礎研究会
 - (2) 基礎研究会
 - (3) 鉄鋼基礎共同研究会
6. 材料工学研究連絡委員会のアンケートまとめ
7. 研究テーマ応募件数（中間集計）

共同研究会

・鉄鋼分析部会第5回鋼中微量炭素定量法研究小委員会

開催日：7月22日

出席者：猪熊委員長，ほか13名。

1. ISO/TC17/SC1における鋼中微量炭素定量法の動向
2. 第1期共同実験及び同関連自主研究結果
3. 今後の進め方

基礎研究会

・第5回鉄鋼業における炭酸ガス抑制対策研究部会

開催日：8月3日

出席者：小宮山部会長，ほか12名。

1. WGの新設に関する討議
 - (1) WGの分け方（4WG）
 - (2) WGメンバー構成
 - (3) WGのテーマおよび進め方
2. WG別討議

・第5回圧延ロール部会

開催日：7月21日

出席者：木原部会長，ほか44名。

1. WG活動状況報告
 - (1) ロール材質WG
 - (2) ステンレス冷間圧延WG
2. 話題提供
 - (1) 「ステンレス鋼の熱延における焼付」（新日鉄）
 - (2) 「熱間ワークロールの諸問題」（日新）
 - (3) 「冷延用耐摩耗ワークロールについて」（カントク）
3. 特別講演
「転がり疲労の機構とモードⅡ疲労き裂進展」（元名古屋大 大塚昭夫氏）

・第10回耐熱強靱チタン研究部会

開催日：7月22日

開催地：神鋼/鉄鋼技研（加古川）

出席者：河部幹事長，ほか52名。

1. 講演—熱間加工，冷間加工，成形等—
 - (1) 純チタンの直接分塊
 - (2) 純チタンの熱間圧延
 - (3) チタンの冷延形状制御
 - (4) 純チタンの冷間圧延におけるロールコーティングと形状の問題
 - (5) 純チタンの成形性に及ぼす熱延条件の影響
 - (6) ロシアでのチタン合金研究の動向
 - (7) チタン合金製大型タービンブレードの製造
 - (8) チタン合金の回転鍛造
 - (9) チタン合金製耐圧球殻素材の製造技術
 - (10) パック圧延技術の確立とチタン合金薄板製造への適用
 - (11) 航空機用チタン合金の成形
 - (12) チタン合金の冷間鍛造
 - (13) チタン合金の型打鍛造
 - (14) チタン合金の押出加工
2. 幹事会報告（次回，部会報告書）

鉄鋼基礎共同研究会

・変形特性の予測と制御部会第6回研究会

開催日：7月31日

出席者：吉永部会長，ほか22名。

- WG 研究報告（6件）
- (1) オーステナイト炭素鋼における固溶体強化と軟化（電通大）
 - (2) 高温加工オーステナイトの回復・再結晶と炭素含有量の影響（電通大）
 - (3) 加工硬化率式を用いる鉄鋼材料の変形抵抗推算式—0.4C鋼他的高温変形抵抗—（鹿児島大）
 - (4) Cr-Mo鋼の組織とクリープ特性（三菱重工）
 - (5) 鉄鋼の相変態に及ぼす弾性限内応力の影響（東大）
 - (6) フェライト-ベイナイト2相鋼の組織と引張性質（中間報告）（NKK）